

女性教養 1992 5

婦人教育・家庭教育情報誌

大人の(女の) 視線で読み返す

ひこ・田中



CONTENTS

巻頭言	
大人の(女の)視線で読み返す	ひこ・田中 1
『中学生の母親』	川野辺光子 2
一日米比較調査の概要	
農村の女たちの声を集めて	杉岡 アイ 6
創造的な生を求めて	河合百合子 8
Women's View	10
きょうのキーワード	11
「このひと」佐藤洋子さん	12
ざ・ぶっく	13
シネマ女性学	
『髪結いの亭主』	松本侑壬子 14
新刊紹介『図説 家族と子ども』	15

今も親しまれている児童文学の古典を、子ども時代に夢中で読んだ人は多いと思います。その楽しい記憶は、大切にしまっておきたいものかもしれません。でも、読み返してみることも、案外大事な気がします。

例えば、「若草物語」。おそらくこの物語で読者の女の子たちが一番引かれたのはジョーでしょう。その魅力は、自由奔放で行動力があり、男勝りで、自立する野望に燃えている性格にあります。つまり読者は、彼女の姿に、そうでありたい、そうなりたい自分の姿を重ねている……。

ところが、読み返すと、かなり違った印象を受けるでしょう。確かにジョーの性格設定はそのとおりなのですが、物語はどうかそれをそのまま肯定しているのではなく、なんとか女の子らしくさせなければいけないと考えているようなのです。

作者はこの作品を書くことで、見事にジョーと同じ野望、筆一本で自立できるようになります。なのに彼女の物語はそれをストレートには肯定していない。その矛盾に気づいたとき、女が自分の生きたい生き方を自ら否定しなければならない、「男中心」社会の欺瞞性が浮かび上がってきます。そして、もしかしたら、女の子の読者は、この物語のジョーに引かれながらも、その結末を無意識に受け入れている可能性までが浮上してきます。ね、読み返してください。

■プロフィール

1953年、大阪生まれ、男。
1990年、創作「お引越し」を発表。幸い、この物語は椋鳩十文学賞を受賞し、映画化も決定した。
タイトルのせいではないが、本当の引越しをすることとなり、大阪の家賃の高さに呆然とする毎日。
著書・「お引越し」「カレンダー」（福武書店刊）

1992 (平成4) 年5月号
横書きへとスタイルを一新。

月刊 We learn

女性と学習・次世代育成情報誌 VOL. 600

600号記念特集号

CONTENTS

巻頭言 学ぶということ「女性教養」から「We learn」へ	山本 和代 … 2
誌上アートギャラリー Jigsaw Puzzle 1	落合由利子 … 2
600号記念特別企画①・座談会 「女性教養」から「We learn」へ —女性のエンパワメントのための“情報”とは—	本誌編集部 … 3
シネマ女性学「阿弥陀堂だより」	松本侑壬子 … 11
600号記念特別企画②・研究レポート（財団改称記念シンポジウム基調講演より） 女性たちはどう学び、何を得てきたか —未来をひらく学びに向けて—	神田 道子 … 12
Women's View	… 16
今どき学習ウォッチング	… 16
このひと 佐藤摩利子さん（国連ハビタット福岡事務所・人間居住専門官）	… 17
きょうのキーワード 国連ハビタット	… 17
資料情報 2002(平成14)年度「学校基本調査」速報	… 18
なるほど！ジェンダー	高橋由為子 … 19
ざ・ぶっく	… 19



財団法人 日本女性学習財団

2002 (平成14) 年10月 通算600号
主体的に学ぶ意味を込めて〈We learn〉と改称した。この4月に財団名も日本女性学習財団に改めた。

We learn

女性と学習・次世代育成情報誌 Vol.663
月刊 ウィラーン

事業レポート

2007年度 「女性の学習の歩み」研究セミナー・報告

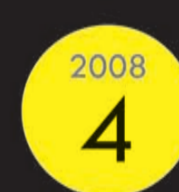
入選レポート・抄録

「女性センターを考える会」の活動と私の歩み

—10年以上・120号を超える会報「ニューズレター」を通して— 大津典子

【新企画】 未来を創るあなたへ

ジェンダーギャップ指数 世界ランキング 日本91位



財団法人 日本女性学習財団

2008年 (平成20) 年4月号
表紙に男女共同参画に関する数字を掲載。
キャリア支援・NPO支援の企画もスタート。

※実物大